

決算特別委員会産業建設分科会

R 2. 9. 16 (水) 午前 10 時 30 分
9. 17 (木) 午前 10 時 00 分
9. 18 (金) 午前 10 時 00 分
9. 24 (木) 午前 10 時 00 分
場所：第 2 委員会室
事務事業評価：全員協議会室

1 開 議

2 事務局日程説明

3 付託議案審査（説明～質疑）

(審査日程：別紙)

※事務事業評価対象事業を除く。

- (1) 第 6 号議案 令和元年度亀岡市一般会計決算認定（所管分）
- (2) 第 11 号議案 令和元年度亀岡市土地取得事業特別会計決算認定
- (3) 第 13 号議案 令和元年度亀岡市水道事業会計決算認定
- (4) 第 14 号議案 令和元年度亀岡市下水道事業会計決算認定
- (5) 第 48 号議案 令和元年度亀岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- (6) 第 49 号議案 令和元年度亀岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

4 事務事業評価

- (1) 農業担い手づくり育成事業経費

- (2) 商工業振興対策経費

（かめおか元気企業支援事業補助経費、かめおか元気商店街等支援事業経費）

- (3) 観光推進経費

（亀岡市観光協会運営費補助経費、亀岡市観光協会宣伝事業等補助経費）

5 討論～分科会採決

6 委員長報告の確認

7 その他

令和元年度決算事務事業評価資料(R2.9審査) 別紙No.4

					担当課	商工観光課		
一般会計	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費		
対象事務事業名	かめおか元気企業支援事業、かめおか元気商店街等支援事業					主要施策報告書 175ページ		
目的	事業の目的は何か	事業者支援に関するノウハウを有する亀岡商工会議所を通じて市内商店街および中小企業に対する伴奏支援・事業活動の助成を実施することにより、地域経済の活性化を図る。						
手法・活動実績	目的達成のために行つた手法は何か	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金支給 <input type="checkbox"/> その他()						
	目的達成のために行つた活動とその実績は何か	○新製品・新技術開発事業 5件 ○販路開拓事業 4件 ○商店街ソフト事業 7件 ○商店街新規充実ソフト事業 7件 ○商店街イルミネーション事業 2件 ○商店街歴史伝統にぎわい事業 5件						
成果	目的に対する成果は何か	○消費者とのコミュニケーション形成とにぎわい創出 ○集客による地域商店街の活性化と商業振興 ○商店街・企業支援による地域経済の活性化 ○商工会議所の機能強化による商店街・企業支援の充実 など						
コスト	事業に係る経費は	内訳	金額	説明				
		亀岡商工会議所事業補助金	14,500,000	亀岡商工会議所に対して商店街・企業支援のために必要な支援を実施				
		計	14,500,000					
	事業に携わった職員数は	2人 × @7,126,000=	14,252,000					
					合計 28,752,000			
財源	上記経費に対する財源(特定財源のみ)は	内訳	金額	説明				
		計	0					
課題性向	今後の課題は何か	○市内消費の拡大と市外流出の防止 ○市外からの消費・投資の呼び込み ○経済関係団体の組織力の強化 ○新製品開発や販路拡大に向けた支援 ○人材の確保・育成に向けた支援						
	今後の方向性はどうか	○亀岡市商業活性化推進計画に基づく取り組み ○地域経済循環率の向上 ○個店の経営強化とにぎわいあるまちづくりの推進 ○人口減少社会に対応した企業支援						

※職員の平均人件費を参考数値として示している

令和元年度決算事務事業評価資料(R2.9審査) 別紙No.4

					担当課	商工観光課										
一般会計		款	商工費	項	商工費	目	観光費									
対象事務事業名	観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助金)					主要施策報告書	178ページ									
目的	事業の目的は何か	市内で行われる各イベントの実施や、新たな観光資源の発掘、観光地の美化活動や道標の補修を含んだ環境整備事業などを、亀岡市観光協会を中心に行うことで本市にぎわいを創出する。														
手法・活動実績	目的達成のために行った手法は何か	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金支給 <input type="checkbox"/> その他()														
	目的達成のために行った活動とその実績は何か	<small>亀岡光秀まつり、大踊り大会、保津川花火大会、夢コスモス園等への参画によるにぎわい創出。 JR沿線主要駅等による観光キャンペーンの実施 JR藍岡駅観光案内所、トロッコ亀岡駅観光案内所における日本政府観光局認定の「外国人観光案内所カテゴリー2(英語で観光案内できる者が本社、広報の観光案内ができる)」の設置 紫葉名所のライトアップ、観光レンタサイクル、観光写真コンテストの実施 保津川・嵐山「日本遺産」認定に向けた取り組み、西国巡礼「日本遺産」認定を受けた取り組み 多言語ホームページの充実、デジタルサイネージの運営など</small>														
成果	目的に対する成果は何か	令和元年観光入込客数 3,473,829人 (対前年比18%増) 令和元年観光消費額 8,620,411千円 (対前年比14%増)														
コスト	事業に係る経費は	<table> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>金額</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助金)</td> <td>16,822,000</td> <td>資金:14,586,185円、繰り戻し費:2,255,815円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,822,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内訳	金額	説明	観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助金)	16,822,000	資金:14,586,185円、繰り戻し費:2,255,815円	計	16,822,000		
内訳	金額	説明														
観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助金)	16,822,000	資金:14,586,185円、繰り戻し費:2,255,815円														
計	16,822,000															
	事業に携わった職員数は	5人 × @7,126,000= <small>※</small> 計合計 52,452,000														
財源	上記経費に対する財源(特定財源のみ)は	<table> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>金額</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般財源のみ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内訳	金額	説明	一般財源のみ			計	0		
内訳	金額	説明														
一般財源のみ																
計	0															
課題性向	今後の課題は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナにおける新たな生活様式に対応した、国内外を問わず観光客の誘致拡大に向けた取り組みと、滞在しやすい環境の整備 ・市内に点在する歴史文化、観光資源のネットワーク化による市内各所へ周遊できる仕組みづくり ・観光協会や森の京都DMOなどとの連携による民間活用 														
	今後の方向性はどうか	上記の課題に取り組み、市民も含め、より多くの人が観光資源等に集い、交流することで持続的、発展的なにぎわいの創出														

※職員の平均人件費を参考数値として示している

令和元年度決算事務事業評価資料(R2.9審査) 別紙No.4

					担当課	商工観光課										
一般会計		款	商工費	項	商工費	目	観光費									
対象事務事業名	観光推進経費(亀岡市観光協会宣伝事業等補助金)					主要施策報告書	178ページ									
目的	事業の目的は何か	市内の観光地や観光イベント等をPRし、本市の魅力を全国に発信することで観光入込客数及び観光消費額を増加させる。														
手法・活動実績	目的達成のために行つた手法は何か	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金支給 <input type="checkbox"/> その他()														
	目的達成のために行つた活動とその実績は何か	市内の豊かな自然環境や歴史・文化などの観光資源を活用した観光振興事業を展開するとともに、写真コンテストや紅葉ライトアップ等積極的な観光キャンペーン、観光プロモーションを実施し、交流人口を拡大し、賑わいの創出を図った。														
成果	目的に対する成果は何か	令和元年観光入込客数 3,473,829人 (対前年比18%増) 令和元年観光消費額 8,620,411千円 (対前年比14%増)														
コスト	事業に係る経費は	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内訳</th> <th style="text-align: center;">金額</th> <th style="text-align: center;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">観光推進経費(亀岡市観光協会宣伝事業等補助金)</td> <td style="text-align: center;">4,507,000</td> <td style="text-align: center;">観光宣伝事業:1,567,265円、観光推進事業:2,415,212円、環境整備事業:594,523円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">4,507,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内訳	金額	説明	観光推進経費(亀岡市観光協会宣伝事業等補助金)	4,507,000	観光宣伝事業:1,567,265円、観光推進事業:2,415,212円、環境整備事業:594,523円	計	4,507,000		
内訳	金額	説明														
観光推進経費(亀岡市観光協会宣伝事業等補助金)	4,507,000	観光宣伝事業:1,567,265円、観光推進事業:2,415,212円、環境整備事業:594,523円														
計	4,507,000															
	事業に携わった職員数は	5人 ×@7,126,000= 35,630,000														
		合計 40,137,000														
財源	上記経費に対する財源(特定財源のみ)は	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内訳</th> <th style="text-align: center;">金額</th> <th style="text-align: center;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源のみ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内訳	金額	説明	一般財源のみ			計	0		
内訳	金額	説明														
一般財源のみ																
計	0															
課題性	今後の課題は何か	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナにおけるオンラインプロモーションやオンライントラベル等の活用による、新たな生活様式に対応した効果的な情報発信 ・広域連携によるプロモーションのほかファムトリップやパワープロガーの活用などによる効果的な情報発信 ・Web広告を積極的に活用し、京都亀岡に関心のあるユーザーに対してピンポイントで情報発信 														
	今後の方向性はどうか	上記の課題に取り組み、市民も含め、より多くの人が観光資源等に集い、交流することで持続的、発展的にぎわいの創出														

※職員の平均人件費を参考数値として示している